

公表

事業所における自己評価総括表（放課後等デイサービス）

○事業所名	デイサービスわくわく小矢部		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 20日		令和7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 20日		令和7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	赤ちゃんから高齢者まで幅広い年齢の方が利用されているので交流の機会を持つことが出来る。	挨拶や会話など交流ができるよう職員が間に入っている。	高齢者が過ごされるデイルーム等でお手伝い等の役割を担うことで、褒められる経験を通して自己肯定感を高められる取り組みも検討していく。
2	本人の主体性を大切にしている。	・放課後は、活動を固定せずその日に、本人がやりたい活動を十分に出来るようにしている。 ・長期休暇時は、様々な集団活動も行っている。	・子ども達が、より主体的に活動を考え取り組めるような機会を作っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	騒がしい環境が苦手な方への配慮した環境設定が必要。	子育て支援センター、さんさん広場と同じ部屋で支援を行っている。	・様々な方と交流が出来る反面、賑やかな音が苦手な児童への対応、環境整備が必要。 ・様子を見ながら別室対応が出来るよう空間、職員の配置調整を行う。
2	気軽に戸外での活動ができにくい。	近くにすぐ戸外で遊べる環境がない。	学校の下校時間が早い時や長期休暇の時など計画的に機会を確保する。